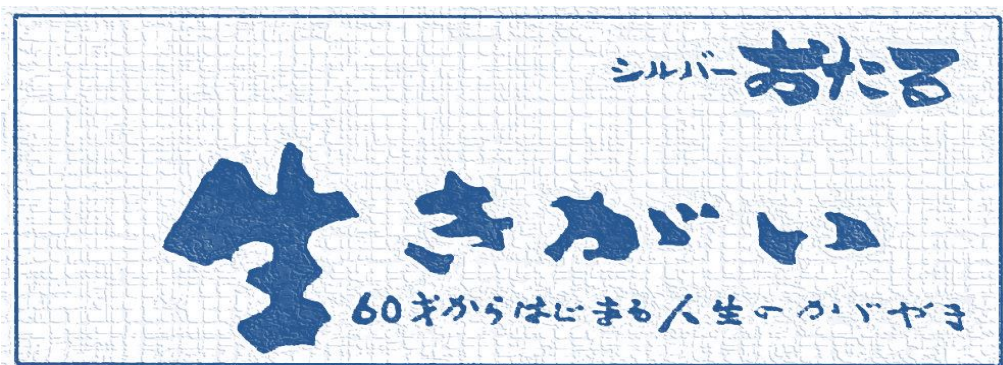




会報 No.98号
令和3年7月



令和3年6月 住吉神社の花手水～デルフィニウム

目次

■ 令和3年度 定時総会			
・ 概要	P2	■ 就業報告書(日報)の記入方法について	P6
・ 理事長あいさつ 長川 修三	P3	■ 夫婦割引が始まりました！	P6
・ 退任理事記念品贈呈 佐々木 力也 会員	P3	■ 年会費の納入はお済ですか？	P6
・ 永年継続会員表彰 齊藤 充弘 会員	P3	■ 配分金には消費税が含まれています ～インボイス制度の導入～	P7
■ 役員改選について	P4	■ 今年度の配分金支払日	P7
■ コロナ禍での熱中症に注意！	P4	■ 会員の声② 中村 晏博 会員	P7
■ 会員の声① 中里 典子 会員	P4	■ 事務局だより	
■ 7月は安全・適正就業強化月間です	P5	・ 会員の登録状況と事業の実績	P8
・ 健康診断のすすめ	P5	・ お悔み	P8
・ 蜂に注意！	P5	・ おたる潮まつり～潮ねりこみの中止	P8
・ 願いは「事故ゼロ」 百合野健治委員長	P5	・ 表紙の写真	P8
		・ 編集後記	P8

この会報は、地域班の班長さんの協力により、会員の皆さんに配布されています

令和3年度 定時総会



概 要

5月27日(木)午後1時より、小樽市立高等看護学院体育館(旧堺小学校2階)において、会員総数362名中、会員252名(うち委任状228名)が出席し、令和3年度定時総会が開催されました。

長川修三理事長のあいさつに続き、第30班の齋藤敬会員を議長に選出し審議が行われ、令和2年度収支補正予算、令和3年度事業計画、令和3年度収支予算についての報告の後、令和2年度事業報告、令和2年度収支決算報告及び監査報告ほか議案2件が、原案どおり全会一致で承認されました。

令和3年度の事業計画の基本方針では、昨年から感染が拡大した新型コロナウイルスの影響による受注減などにより落ち込んだ事業実績を少しでも改善させるため、新規会員のさらなる入会促進や、受注増に向けた取り組みをしっかりと行っていくため、今年度もセンターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員一人ひとりが「親切・丁寧・誠実な就業」を提供することによって、さらに多くの皆様から信頼されるセンターを目指し、会員、役職員が一丸となって事業を推進することとしました。

なお、今年度の事業目標は以下のとおりです。

- | | |
|----------|------------------|
| ・会員数 | 454人(うち女性会員130人) |
| ・就業延人員 | 37,200人日 |
| ・受託事業収入 | 159,200千円 |
| ・派遣就業延人員 | 789人日 |

理事長あいさつ（要旨）

小樽市シルバー人材センター
理事長 長 川 修 三



会員の皆さんには、緊急事態宣言が出されたコロナ禍のこのような時期にご出席をいただき誠にありがとうございます。

昨年度の定時総会は、新型コロナウイルスの感染予防に配慮し、規模を縮小した形での開催となりました。その際、1年後にはコロナが収束し、多くの会員の皆さんの出席をいただき盛大に開催できることを願っておりましたが、大変残念ではありますが、今年もまたこのような形での開催となりましたことにつきまして、ご理解くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染予防につきましては、既に1年以上の年月が過ぎました。国内ではワクチン接種が始まる一方で、感染力が強いとされている変異株への感染が拡大しており、制約される生活を余儀なくされる状況が続いています。

このような状況の中、国においては少子高齢化の進展への対応として、高齢者の意欲や能力に応じて、より多くの方が社会の担い手として長く活躍できる環境を整備するため、65歳から70歳までの就業機会の確保を企業の努力義務とする「改正高年齢者雇用安定法」が本年4月に施行さ

れたところであります。

これにより、私たちシルバー人材センターの会員確保、特に60歳代の会員確保にも大きな影響が生じることが懸念されていますが、センターとしてもそれぞれの会員の皆さんそれぞれの多様な価値観に適応した事業運営を行っていくことが重要であると考えております。

シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立」、「共働・共助」の精神のもと、会員の皆さんが長年培ってきた経験と豊かな知識を活かして働くことを通して、生きがいを感じ、充実した日常生活を送っていただき、元気に社会で活躍していただくことを目的としています。

後ほどの報告にありますとおり、コロナの影響により、令和2年度の事業収入は前年度比10%近くの前減となり、今年度に入っても、厳しい状況が続いておりますが、今後とも、会員の皆さん、そして役職員が知恵を出し合い、地域社会のご支援をいただきながら、活力ある地域づくりに貢献できるよう、今後もシルバー人材センターの活性化に努めて参ります。

新型コロナウイルスが今後さらに社会や経済にどのような影響をもたらすのかを想像することは容易ではありませんが、会員の皆様におかれましても、引き続き感染予防に十分留意され、センター一丸となって、何とかこの事態を乗り越えることを願い、ご挨拶いたします。

退任理事記念品贈呈

■表彰者 佐々木力也会員(第21班)

平成18年10月10日入会 84歳

佐々木力也会員は、平成23年5月から5期10年間にわたり理事を務められました。

また、屋外作業などの就業のほか、刈払機についての講習会等では講師を務められています。



永年継続会員表彰

■表彰者 齊藤 充弘会員(第40班)

平成12年5月9日入会 81歳

齊藤充弘会員は8期16年にわたり理事を務められたほか、配分金等検討委員会の委員長等を歴任されました。就業では、屋外作業を中心に20年にわたり作業されていました。

齊藤会員は去る6月21日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

役員改選について

令和3年度定時総会では、理事・監事の任期満了に伴う役員改選が行われ、右の表のとおり再任14名、新任1名が選任されました。

また、総会終了後の第2回理事会において、理事長、副理事長、常務理事は再任となりました。任期は2年間で、令和5年度の定時総会までとなります。



◆新任理事の佐藤 正保 会員です。
どうぞよろしくお願いいたします。

理 事 長	長 川 修 三
副理事長	百合野 健 治 佐々木 則 子
常務理事	石 坂 康 雄
理 事	木 田 正 男 木 村 稔 齊 藤 充 弘 佐 藤 正 保 (新任) 能 代 紘 司 東 綾 子 本 間 綾 子 松 井 恵 子 矢 嶋 陽 子
監 事	安 部 正 昭 山 岸 康 治

(敬称略)



絵・武田久夫会員

コロナ禍での熱中症に注意！

- マスクを着用することで、熱中症のリスクが高くなります。
- 屋外で人と2m以上離れているときは、マスクをはずしましょう。
- のどが渴いていなくても、こまめに水分をとりましょう。



会員の声 ①

シルバーに入会して1年

第28班 中里 典子 会員

シルバーに入会してまだ1年程ですが、現在週3日、高校の生徒用飲食スペースの清掃・消毒の仕事をさせていただいています。

時折、「きちんと仕事ができているのだろうか？」と、気になることもありますが、たまに職員の方から「ありがとう」と声を掛けていただくこともあり、その言葉が多少の自信に繋がり、やりがいを感じさせてくれます。

シルバーでの仕事の利点は、我々シニア世代にとっては無理なく働け、生活にメリハリを与えてくれるところだと思います。

コロナ禍で「おうち時間」を強いられ、私の楽しみのひとつでもある友達とのランチ会もままならず、今はガマンの時と電話でのおしゃべりに切り替え、ストレスを発散していますが、コロナが収束し、一日でも早くマスクなしでのランチ会ができることを願って日々頑張っています。



7月は安全・適正就業強化月間です

安全で適正な就業を確保するため、令和2年度は刈払機での除草作業時に、就業報告書のチェック欄の活用や、安全及び適正就業推進委員による事故現場の確認や、安全パトロールなどを実施した結果、傷害事故は6件発生したものの、賠償事故は下表のとおり、賠償額が免責となる3万円未満は1件、3万円以上はゼロとなり、前年度の発生件数・賠償額から大幅に減少しました。今年度は、6月末時点で、既に2件の賠償事故と1件の傷害事故が発生しています。会員の皆さんは、引き続き安全対策に心掛けましょう！

過去5年間の賠償事故（業務別件数・金額）

	28年度		29年度		30年度		元年度		2年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
除草	7	1,015,289	4	247,536	6	4,618,294	5	561,577	1	16,500
剪定							1	569,458		
大工作業	1	12,474								
トイレ清掃	1	19,872								
屋内清掃			1	9,504						
建物管理	1	108,307								
家事援助							1	13,200		
合 計	10	1,155,942	5	257,040	6	4,618,294	7	1,144,235	1	16,500

健康診断のすすめ

就業のために一番大切なのは、体が健康な状態を維持することです。

そのためにも年に一回、健康診断を受診し、病気の早期発見・早期治療に努めましょう。



蜂に注意！

昨年度は、作業中の蜂刺されによる傷害事故が3件発生しています。次の点に気を付けて作業をしましょう！

- 黒い服装は危険⇒白っぽい服装に
- 大きな声や音は蜂を刺激して危険
- 羽音が聞こえたら姿勢を低くする



願いは「事故ゼロ」

安全及び適正就業推進委員会
委員長 百合野 健治

会員の皆さん、「安全就業」に心がけていますか。

辞書によると、「安全」とは「安らかで、危なくないこと」と載っています。

当センターは「安全はすべてに優先する」との基本理念のもとに「事故ゼロ」を目標に運営にあたっています。過去3年間の賠償事故の原因を分析すると、除草作業中の発生が全体の約85%を占めています。

昨年、道シ連主催の「安全就業推進員研修会」にオンラインで参加しました。札幌市以下、道内40のセンターが参加しました。タイトルは「人材センター事故の割合」で、転倒・蜂刺されなど6項目を分析しています。一番多いのは転倒の44%、次に、蜂・犬・蛇などによる「刺され」・「噛まれ」などが14%で、他は当センターでも起きている事故と同じような内容でした。

ここで、今回の会議から会員の皆さんにぜひ伝えたい「結果」があります。例えば前年に起きたある事故を、「安全及び適正就業推進委員会」が再発防止策を検討し、会員に指導した結果、翌年は同じ事故が減っていたことです。つまり再発防止策が証明されています。当センターも毎年、毎回講習会などで指導している「安全作業」の基本的な刈払機の使い方・服装・保護具・健康管理など「事故防止対策の指導」を繰り返し行うことが必要と認識しています。

しかし、『人間はミスをする生物』だそうです。…念のため

就業報告書(日報)の記入方法について

就業報告書の記入にあたっては、次の点に気を付けて、記入後は再度内容を確認してください。記入に誤りがあると、配分金に過不足が生じたり、入金が送れたりする可能性があります。

- お客様(発注者)のお名前や電話番号等は記入しましたか？
- 作業時間、交通費、刈払機の使用時間等に記入漏れはないですか？
- 交通費は、バス利用の場合、今年4月から、「ふれあいパス」を適用した料金ではなく、一律一路線往復480円となっています。
- 合計の時間や作業した時間の計算に誤りはないですか？
- 仕事の内容によって単価が違います。種別の異なった仕事が生じている場合は、報告書でそれぞれの時間がわかるよう記入してください。
- 複数会員で作業をした場合、誰がどの作業を何時間したか、また、材料費(ごみ袋代等)は誰が負担したのかをわかるように記入してください。

【報告書の提出方法】

報告書は、就業月の翌月3日までに、持参、郵送、FAXなどの方法により提出してください。

※持参の場合は、センター出入口にあるセンター専用のポスト投入でもOKです。

夫婦割引制度が始まりました！

ご夫婦で入会した場合、年会費は、通常お二人で4,000円(2,000円×2人)のところ、1,000円割り引いて、お二人で3,000円となり、大変お得です。
ぜひご検討ください！



年会費の納入はお済みですか？

会員の皆様には、毎年、年会費として2,000円をいただいております。

6月末現在、24名の方が未納となっており、会計事務所に支障をきたしております。未納の方は、取り急ぎ、最寄りの郵便局または事務局で納入をお願いします。

郵便局の場合、振込手数料(203円)は、会員の皆様にご負担していただくことになっております(直接事務局へ支払いに来ていただければ、手数料はかかりません)。

なお、健康上の理由などにより、就業困難な場合、あるいは何らかの事情で退会される時は、必ず事務局まで連絡をお願いします。



換気しよう



手を洗おう



うがいをしよう



消毒しよう



マスクをしよう

配分金には消費税が含まれています ～インボイス制度の導入～

会員の皆さんにお支払いしている「配分金」には、10%の消費税が内税として含まれています。

消費税は納税の義務がありますが、ほとんどの会員の皆さんは、1千万円以下の個人事業者であり、免税事業者となるため、配分金に含まれる消費税については、納税の義務は生じません。

また、センターについても、免税業者との取引でも仕入控除が認められているため、通常の取引において預かった消費税は納税していますが、配分金に係る消費税は納税する必要はありませんでした。

しかしながら、令和5年10月1日から、

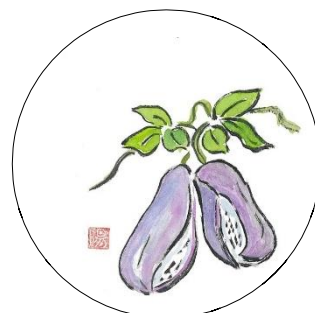
適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）の導入が予定されており、免税事業者との取引においては、仕入控除が段階的に認められなくなるため、配分金に含まれる消費税相当分を、今後に向けて誰がどう負担すべきかという課題があり、センターの運営に多大な影響を及ぼすかもしれません。

このため、現在、シルバー人材センターの全国組織である公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会が中心となり、今後の対応について検討している状況です。

この「インボイス制度」については、今後も都度お知らせしていきます。

今年度の配分金支払日

8月13日(金)	7月分	12月15日(水)	11月分
9月15日(水)	8月分	1月18日(火)	12月分
10月15日(金)	9月分	2月15日(火)	1月分
11月15日(月)	10月分	3月15日(火)	2月分



絵・矢嶋陽子会員

会員の声 ②

健康だからこそ

第6班 なかむら やすひろ 中村 晏博 会員

私は公園のごみ拾いや介護施設の管理、公園で犬の放し飼いを確認するパトロール業務の就業をしています。施設管理の仕事は月10日程度で、午後5時～翌朝9時の夜間作業の時もあれば、9時～17時までの日中時間帯の時もあります。

犬の放し飼いのパトロールは、曜日は決まっていますが、自分の都合が良いときに月2回ほど公園を見回っています。

公園のごみ拾いは、昨年秋より、毎週月曜日に色内ふ頭公園での清掃作業の仕事をしています。たばこの吸い殻や、花火遊びの後始末などのごみを拾い集めてビニール袋に入れていきます。

私は今年で76歳になります。シルバー人材センターの仕事をしながら、趣味のゴルフを月に4～5回ほどプレーします。健康だからできと思っています。これからも体調に気を付けて頑張っていきます。



事務局だより

会員の登録状況と事業の実績（各年度とも5月末現在の数字）

	令和3年度	令和2年度	増減
会員数(男性)	271人	275人	△4人
〃(女性)	93人	95人	△2人
計	364人	370人	△6人
うち新規会員数	11人	4人	7人
受注件数	751件	724件	27件
受注金額	2,298万円	2,109万円	189万円
就業率	71.1%	69.7%	1.4ポイント

謹んで故人のご冥福をお祈りいたします

- 宮下 尚久さん(77歳)
2班(塩谷2丁目)
令和3年3月25日ご逝去
- 齊藤 充弘さん(81歳)
40班(桂岡町)
令和3年6月21日
ご逝去



新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今年の潮まつりは、事実上の中止となりました。このため、事業計画で予定していました「潮ねいこみ」への参加も今年はなく、残念ながら2年続けての中止となってしまいました。来年こそは、2年分盛り上がりましょう！

表紙の写真～住吉神社の花手水 はなちようず

昨年からはまった住吉神社の花手水。今年は、5月のガーベラに続き、6月は、デルフィニウムです。

印象派の絵画のように様々な青色の織りなすハーモニーが美しく、多くの参拝客が足を止め、カメラを向けていました。



編集後記

今年も潮まつりや色々な祭りが中止となりました。

私事ですが、家での生活が多い中、この年で楽しみを一つ見付けました。三月にある出来事から日記らしいものを書くことにしました。

今まで三日坊主で終わっていたのですが、改まって日記帳に記するのはなく、便箋に筆ペンで思いついたことや、その日の出来事を好きな様に書くので、今のところ続いています。毛筆の練習にもなります。

もう一つ、運動不足と気分転換を兼ね、マスクをして少し辛いところはありますが、小樽の街を散策することです。

何かとコロナ禍で気の抜けない日が続きますが、暑い夏を、充分に体に気を付けて、会員の皆さん頑張っ乗り越っていきましょう。

編集委員長 武田 久夫

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター

〒047-0026 小樽市東雲町9番12号(旧堺小学校) 電話 (0134) 33-9850 ファクス (0134) 33-9854

E-mail ; o-silver@otaru-sc.jp URL ; <http://www.otaru-sc.jp/>